



快晴のもと第 89 回川崎メーデー800 人結集 建交労からは県南支部と学童保育支部が参加

初夏の青く澄み渡った空から照りつける太陽のもとで、第 89 回川崎メーデーが川崎市の富士見公園で開催され 800 人が結集し、建交労からは県南支部の 6 人と川崎学童保育支部の 6 人が参加しました。

今年の川崎メーデーでは、憲法 9 条改悪をはじめ、労働者・国民犠牲の悪政を強行しつづける安倍政治のもとで安倍暴走政権を退陣させよう！ 戦争する国づくりを許すな！ 8 時間はたらけば、まともな



来賓挨拶を行う日本共産党畑野きみえ議員

賃金を！などのスローガンを掲げました。

主催者の菅野実行委員長（川崎労連議長）はメーデーの意義を強調し安倍政権を早期に退陣させるたたかいへの結集を強めようと呼びかけました。

来賓の畑野きみえ日本共産党衆議院議員からは、疑惑と不祥事で政権能力を失っている安倍政権の実態を告発とともに安倍政治を追い詰める野党共闘前進



89 回川崎メーデーの伊藤県本部委員長緊迫する国会のなどの情勢がリアルに報告されました。

また、神奈川県南支部の伊藤委員長は、安倍政権のデータねつ造で破綻した「働き方改革」法案廃案と 9 条改憲阻止のたたかいを強め、春闘での賃金闘争をあきらめずねばりよく追求しようと訴えました。 写真は県南支部と学童保育の仲間



湘南メーデーには三昭運輸分会から 4 人が参加！



神奈川県南支部の三昭運輸分会は、例年どおり分会の地元である藤沢市内の奥田公園で約 300 人が結集して開催された湘南メーデーに 4 人が参加しました。

参加した分会の仲間は、昨年 12 月に不当労働行為救済申立をおこなったたたかっている争議団として県労委闘争への支援を訴えました（左の写真）。